

2015 (平成27年)

6月

猿投

さなげ

新任の地域会議委員を紹介します。(敬称略)

今年3月まで「尽力いただいた委員の退任に伴い、7名が猿投地域会議委員に就任しました。今年度も20名の委員が中心となり、地域課題の解決に向けて共働によるまちづくりを進めてまいります。よろしくお願ひします。
(敬称略) ※カッコ内は自治区名



那須 進治 (Z部)



竹盛 孝次 (Z部ヶ丘第一)



児島 晴記 (猿投)



梅村 高 (亀首町)



山田 弘毅 (本徳町)



松尾 喜朗 (さなげ台)



那須 衛 (Z部)

退任された委員は次の皆さんです。(敬称略)
【副会長】梅村 幸雄 (Z部)
【委員】岡 保雄 (さなげ台)、島崎 成三 (Z部ヶ丘第一)、都築 孝弘 (亀首町)、都築 正典 (亀首町)、那須 保之 (Z部)、森光 忠信 (猿投)

参加者募集

大人も子どもも大集合！
身近な自然で遊びましょう！

かご 籠川で川遊び

さなげ 情報 ファイル

猿投地区の行事や耳寄りな情報をお知らせします。

夏の籠川は、とっておきの遊びの空間。
水辺に住む生き物を調べたり、アユのつかみ取りを楽しんだりして、
大人も子どもも身近な自然と友達にならしましょう！

遊びのメニュー

- ① 川に住む生き物観察
もの知り先生による楽しくわかりやすい説明！
- ② アユのつかみ取り
籠川に放されたアユをつかまえよう！
- ③ 健康器具でストレッチ
新しく設置された健康器具を体験！

7/25 (土)

午前10時～午後1時

増水時は中止 ※晴れていても川が増水していれば中止

集合

(仮称) 亀の子公園

亀首町下向イ田97番地 (籠川右岸・青木橋北側河川敷)

※駐車は青木橋南側へ

参加費 無料

ただし、アユの塩焼き、かき氷などの屋台は有料
※小学3年生以下は、安全のため、保護者同伴でお願いします。

遊びの用意と持ち物

- ・水にぬれてもよい服装、着替え、帽子、飲み物 (ある人はたも網、水槽、バケツ等の川遊び道具)
- ・脱げにくい靴 ※裸足、ゴムぞうり、サンダルは危険です。

申込み
問合せ

電話または下記の参加申込書をFAX送信、郵送、持参

猿投北交流館

〒470-0373 豊田市加納町西股67 電話0565-45-5480 FAX0565-45-5612

【主催】猿投地域会議、猿投地区コミュニティ会議、豊田市 【協力】猿投地区区長会、和太鼓ジュニア 鼓猿

締切 7月21日(火)

FAX45-5612

籠川で川遊び 参加申込書

申込み締切
7月21日(火)

代表者氏名	(ふりがな)	参加人数	計 人 ※小学3年生以下は保護者同伴 (大人 人 小学生以下 人)
代表者住所	町名まで (例: 豊田市猿投町)	緊急連絡先	できれば携帯電話の番号

3月	1~2月	11~1月	10~12月	6~9月	5月	4月
・わくわく事業成果発表会	・平成28年度から実施する地域予算提案事業の検討	・平成28年度のわくわく事業募集要項の検討	・今年度実施する地域予算提案事業の検討 ・わくわく事業の活動現場訪問	・平成28年度の事業化に向けて地域課題の検討	・今年度実施する地域予算提案事業の検討 ・今年度実施する地域予算提案事業の審査会	・わくわく事業プレゼンテーションと審査会

猿投地域会議では、20名の委員が住みよい地域づくりと地域課題の解決に向けて、次のような内容に取り組めます。

地域会議委員の年間活動

問合せ (猿投地域会議事務局)

豊田市役所 社会部 猿投支所 地域振興担当 〒470-0373 豊田市四郷町東畑70-1
電話0565-45-1214 FAX45-4824 E-mail sanage-shisyo@city.toyota.aichi.jp



7団体の申請を採択 わくわく事業に取り組む団体の紹介

わくわく事業公開プレゼンテーションが5月17日(日)、猿投北交流館で開かれ、申請団体は地域会議委員に事業内容を説明しました。

その後、5月28日(木)に行われた地域会議委員による審査会の結果を受け、市が計389万円の補助金の交付を決定しました。

プレゼンテーションの様子 →



単位(円)

団体名	事業名	おもな事業の概要	交付決定額	
			原則に基づく申請金額(9割)	特例で求める申請金額(9割超)
さなげ台愛護会	さなげ台団地内及び周囲の生活環境改善活動	団地への出入り口の清掃活動や通学路の草刈り等をおして、安心・安全な地域づくりを進める。	130,000	
			117,000	130,000
舞木町まちづくり協議会	舞木町まちづくり活動(里山整備による通園・散策路整備)	広沢こども園と駐車場の間に整備中の散策路沿いにツツジや桜を植栽し、地域に愛される里山づくりを行う。	500,000	
			473,000	500,000
乙部町まちづくり委員会	乙部グランドゴルフ場整備事業	団塊世代の交流の場づくりとして、グランドゴルフ場を整備するとともに、周囲の環境美化活動も行う。	720,000	
			674,000	720,000
猿投町まちづくり協議会	猿投町まちづくり事業	猿投山登山道や猿投神社紅葉林等の整備を行い、豊かな自然と歴史遺産を保全する。	288,000	
			280,000	288,000
本徳町まちづくり委員会	里山開発整備事業	里山に散策路を整備して桜やモミジも植え、自然に触れながら里山の大切さを学べる場をつくる。	1,000,000	
			907,000	1,000,000
和太鼓ジュニア 鼓猿	伝統芸能和太鼓の打ち手育成と地域交流	和太鼓をおして子どもたちに伝統芸能への関心をもってもらうとともに、地域行事にも積極的に参加する。	777,000	
			759,000	777,000
乙部ヶ丘わくわく事業推進委員会	乙部ヶ丘わくわく事業2015	団地内の遊歩道やポケットパーク、花壇等の整備をおして、地区の景観を維持する。	475,000	
			440,000	475,000
交付決定額 合計			3,890,000	
※地域会議の審査結果を受け、市が交付決定しました。				

わくわく事業 2次募集のご案内

募集期限 7月3日(金)まで

募集金額 111万円(補助限度額は1団体あたり100万円)

プレゼンテーション 8月27日(木) 午後7時から
猿投北交流館 大会議室

- 応募資格要件**
- 原則、5人以上で組織された団体
 - 活動が地域の多数の住民に支持されていると認められる団体
 - 政治・宗教・営利活動を目的としない団体

募集要項申請書

豊田市役所猿投支所、猿投北交流館で配布。申請書は、市ホームページからダウンロードできます。
※申請書類の作成やプレゼンテーションの方法などのご相談は、猿投支所までお気軽にどうぞ。

今年度の取り組み **27**年度 **猿投山・籠川ガイドブック**を作成します。

Q. なぜ、作成するの？

猿投地区は自然資源が豊富な土地柄であり、中でも猿投山は市内外から登山者も多く訪れています。しかし、地域住民の多くは恵まれた自然資源の魅力に気づいておらず、また来訪者が同地区の魅力を知る手段も乏しいのが実情です。

そこで、地域住民には自然資源に誇りと愛着を、来訪者には魅力を感じてもらえることを目指し、同地区を代表する猿投山と籠川に焦点をあてたガイドブックを作成します。

Q. どこに配布するの？

猿投地区の全世帯(約2,700世帯)をはじめ、地区外の方にも手に取っていただけるよう、公共施設(猿投北交流館、棒の手ふれあい会館等)のほか、豊田市役所内の情報コーナーや観光部署に配布します。

また、豊田市のホームページにも掲載します。

Q. どのように製作するの？

猿投山や籠川に愛着や関心のある市民数人と事務局(豊田市猿投支所)及び製作者が編集会議と現地取材を重ね、来年3月の完成を目指します。

編集に参加してみたい方は、ぜひ、事務局までご一報ください。

Q. どんな内容を掲載するの？

猿投山周辺の名所(猿投神社、天然記念物「菊石」、御門杉、猿投七滝、大悲殿前の紅葉等)や歴史遺産(猿投山中のトロミル水車跡、古墳、猿投神社等)、猿投山ウォーキングコースや東海自然歩道などを紹介します。ほかに、日ごろから猿投山や籠川の環境美化活動を行っている団体の紹介や、猿投山周辺へのアクセスガイドも掲載します。



雨水に濡れて字が書けなかった記念プレートに、メッセージを書いてください。

記念植樹の際、園芸プレートが雨にぬれてしまい、字が書けなかった方は、ぜひ、植樹場所へ足を運んでいただき、記入をお願いします。

昨年11月のウォーキング大会にご参加いただいた方へ

生かしたまちづくり「事業

地域予算提案事業は、地域の活性化策や課題などの意見を市の事業に反映させ、地域と行政が解決に向けて共働で取り組む仕組みです。
猿投地区では今年度、「猿投山と籠川を生かしたまちづくり」事業を実施します。